



健康だより

毎日しっかり眠れていますか？



一日の3分の1近くを占める睡眠は、体と心の疲れを回復し、健康を保つ上で最も大切なものです。睡眠不足になると、判断力の低下や気分を不安定にするなど、日常生活に悪い影響を及ぼしてまいります。また、高血圧や糖尿病などの生活習慣病の危険性が増し、心臓病や脳卒中による死亡リスクが高くなるという研究データもあります。

日中に眠くならない程度の睡眠時間を確保しましょう。
 質の良い睡眠のために
今日からできる5つのこと

① 適切な運動を心がける
 ウォーキングやストレッチなど、自分の体力にあった運動を行いましょう。継続的に運動すると、寝付きやすくなったり途中で目が覚めにくくなったりします。体の負担が少ない有酸素運動が効果的です。疲れすぎない程度の運動を心がけましょう。

② 就寝3時間前には夕食を済ませる
 食べ物を胃で消化するには3時間かかるといわれています。寝る直前に食べると、寝るまでに胃での消化が終わらず、脳や体をしっかり休めることができません。そのため、食事時間が遅い場合は、お粥やうどんなどの消化のよいものを食べるようにしましょう。また、夕食には体の修復に役立つたんぱく質(肉・魚・卵・乳製品など)を適度に摂るようにしましょう。

③ ぬるめのお湯でリラックス
 熱いお湯は、眠気を覚ますだけでなく、心臓に負担をかけます。お湯の温度は38度〜40度くらいにして、体と心をリラックスさせましょう。体を温める作用がある炭酸入浴剤を使うのも効果的です。また、就寝の2〜3時間前に入浴すると、寝付きがよくなります。

④ 温かい飲み物で眠気を促す
 体を温めて眠気を促すために、白湯やホットミルクなどを飲むのも効果的です。眠るために飲酒をする人もいますが、アルコールがかえって眠りを浅くしてしまいます。寝酒は控えましょう。また、カフェインが入った飲み物は就寝3〜4時間以降は飲まないようにすると、スムーズに入眠することができます。

⑤ 心地よい空間づくり
 季節によって、快適と感じる温度や湿度は変わります。エアコンや寝具を調整して、心地よいと感じる環境を作りましょう。また、寝室を不安にならない程度に暗くすることで、朝の光との差が大きくなり、すっきり目覚めやすくなります。

年齢と睡眠時間の関係

睡眠不足の主な原因は加齢といわれるくらい、高齢になるほど早寝早起きになる傾向があります。また、年齢によって睡眠パターンも大きく異なるので、就寝時刻や起床時刻を自分にあつたものに見直すことが大切です。長時間眠ろうとすると必要以上に寝床で過ごす、かえって眠りが浅くなり、結果として熟睡感が得られなくなってしまうです。目安として、

① 適切な運動を心がける
 ウォーキングやストレッチなど、自分の体力にあった運動を行いましょう。継続的に運動すると、寝付きやすくなったり途中で目が覚めにくくなったりします。体の負担が少ない有酸素運動が効果的です。疲れすぎない程度の運動を心がけましょう。

② 就寝3時間前には夕食を済ませる
 食べ物を胃で消化するには3時間かかるといわれています。寝る直前に食べると、寝るまでに胃での消化が終わらず、脳や体をしっかり休めることができません。そのため、食事時間が遅い場合は、お粥やうどんなどの消化のよいものを食べるようにしましょう。また、夕食には体の修復に役立つたんぱく質(肉・魚・卵・乳製品など)を適度に摂るようにしましょう。

③ ぬるめのお湯でリラックス
 熱いお湯は、眠気を覚ますだけでなく、心臓に負担をかけます。お湯の温度は38度〜40度くらいにして、体と心をリラックスさせましょう。体を温める作用がある炭酸入浴剤を使うのも効果的です。また、就寝の2〜3時間前に入浴すると、寝付きがよくなります。

④ 温かい飲み物で眠気を促す
 体を温めて眠気を促すために、白湯やホットミルクなどを飲むのも効果的です。眠るために飲酒をする人もいますが、アルコールがかえって眠りを浅くしてしまいます。寝酒は控えましょう。また、カフェインが入った飲み物は就寝3〜4時間以降は飲まないようにすると、スムーズに入眠することができます。

CATV11チャンネルで
 13時・18時 放映中!

元気アップ体操

—すきま時間体操—

暖かくなり、岩城橋の開通ももうすぐ。ウォーキングを日々の健康づくり役に立っている方も多いですね。ウォーキングには、ダイエットはもちろん、バランス力や下肢筋力の向上、ストレス解消、有酸素運動により認知症予防など、さまざまな健康効果があります。そして、よい歩き方ができるとさらにその効果は高まります。

姿勢・歩幅・着地の仕方など、よいウォーキングのフォームを参考にしてみてください。ウォーキングの時間や歩数、コース(坂・階段)は、ライフスタイルに合わせる事が大切です。無理をせず継続できる強さにしましょう。

- ① 基本姿勢
 - ・猫背や腰を反らしすぎないように、へその下(丹田)に力を入れて立つ。
 - ・肩の力は抜く。視線は10m先を見るように。遠くを見すぎて顎が上がらないように。
- ② 呼吸法
 - ・腹式呼吸で、鼻から吸って口から吐く。2歩で吸って、4歩で吐くように。吐く方をしっかり意識して。
- ③ 足の振り出し
 - ・普段より少し大股で歩くと運動効果が高まりますが、大股すぎるとひざを痛めます。腰から歩く意識をして。
- ④ 腕振り
 - ・前に振るのではなく、肘を後ろに引くイメージで。
- ⑤ 着地
 - ・かかとから着地する。けり出す足のつま先で、地面をける。



3月 健康相談・各種教室・健診ガイド

☆印は、健康ポイント10P獲得できます

- ♥ 弓削地区
 - プレイルーム開放日
 - 毎週金曜 9:00 ~ 12:00 弓削保健センター
 - 健康相談 ☆
 - 8日(火) 9:30 ~ 11:00 せとうち交流館
 - 10日(木) 10:00 ~ 11:00 久司浦集会所
 - おたっしゅクラブ ☆
 - 9日(水) 10:00 ~ 11:30 弓削開発総合センター
 - 10日(木) 10:00 ~ 11:30 下弓削中央集会所
 - 10日(木) 10:00 ~ 11:30 久司浦集会所
 - 23日(水) 10:00 ~ 11:30 下弓削中央集会所
 - まめちびクラブ ☆
 - 11日(金) 10:00 ~ 11:30 弓削保健センター

- ♥ 生名地区
 - はつらつ教室自主活動 ☆
 - 毎週月曜 13:30 ~ 14:30 生名保健センター
 - 健康相談 ☆
 - 24日(木) 10:00 ~ 11:00 生名総合支所
 - いきいき体操 ☆
 - 毎週月曜 9:30 ~ 11:00 生名保健センター
 - おたっしゅクラブ ☆
 - 16日(水) 10:00 ~ 11:30 3分団集会所
 - 17日(木) 10:00 ~ 11:30 西浦集会所

- ♥ 岩城地区
 - はつらつ教室自主活動 ☆
 - 毎週火曜 10:00 ~ 11:00 岩城保健センター1階トレーニングルーム
 - 健康相談 ☆
 - 9日(水) 10:00 ~ 11:00 岩城総合支所2階
 - にこにこ広場 ☆
 - 10日(木) 14:00 ~ 16:00 北集会所
 - 22日(火) 14:00 ~ 16:00 岩城開発総合センター
 - キッズルーム開放日 ☆
 - 11日(金) 10:00 ~ 11:30 岩城保健センター
 - デイケア ☆
 - 15日(火) 13:30 ~ 15:00 岩城保健センター

- ♥ 魚島地区
 - 健康づくり教室「おおぞら」 ☆
 - 7日(月) 14:00 ~ 15:30 魚島地域交流センター
 - 健康相談 ☆
 - 15日(火) 9:30 ~ 11:00 魚島保健福祉センター

問い合わせ
 生名総合支所健康推進課
 ☎74-0911

年齢	誕生日
65歳	昭和31年4月2日～昭和32年4月1日生
70歳	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日生
75歳	昭和21年4月2日～昭和22年4月1日生
80歳	昭和16年4月2日～昭和17年4月1日生
85歳	昭和11年4月2日～昭和12年4月1日生
90歳	昭和6年4月2日～昭和7年4月1日生
95歳	昭和元年4月2日～昭和2年4月1日生
100歳	大正10年4月2日～大正11年4月1日生

令和3年度 高齢者肺炎球菌
 予防接種について
 令和3年度の高齢者肺炎球菌感染症のワクチン予防接種期間は、令和4年3月末までとなっています。左記対象者のうち、接種を希望される方は期間内に接種するようお願いいたします。